



みんなのいえだより

(NO. 111 2021年9月25日発行)



★ みんなの研修 ★

台風・豪雨時の避難に関する研修

近年の多発する豪雨等の風水害時における避難行動について学びました。風水害時に命を守るための自助として、①災害リスクを知る ②避難行動を知る ③避難場所の確認 ④避難情報を知る ⑤備蓄などの事前の備えを知るの5点です。災害リスクによって、とるべき避難行動は異なってきます。「指定緊急避難場所」と「指定避難所」との違いも把握しておきましょう。

日頃から、ハザードマップにて、自分が住んでいる場所が、どれだけ浸水する恐れがあるのかを把握しておく、災害発生時は、自宅で命が守れるか?の判断をしなければなりません。守れないと判断した場合は、友人宅か指定緊急避難場所へ避難が必要です。市町村の警報に関して、警戒レベル3（高齢者等避難）の時点で、高齢者だけでなく、全員避難を始めておくことが、大事だと感じました。災害は発生するものとして、日頃から家族で相談し、焦らずに行動出来るよう努めることが大事だと学びました。

みんなのひろば・なう

利用者様より「的当てゲームをしよう!」と提案があったので、的を作るところから始めました。皆それぞれに昔懐かしいキャラクターを思い出して書いてみたり、自身のオリジナルのキャラクターや、職員の似顔絵を書いて下さったりと、賑やかで楽しいのが出来上がりました。さていよいよ本番、カラフルな的をめがけてお手玉を投げていきます。次々と命中させて、皆さん予想以上の高得点を連発で、中には全部倒し満点を出した利用者様もいました!自分たちで手作りしたレクは一層楽しく感じます。腕の運動にもなるので、定期的に続けていこうと思います。



みんなのいえ日和り

9月の第3月曜日、今年は9月20日が敬老の日でした。敬老の日とは「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」という日です。ちなみに敬老の日の始まりは兵庫県多賀町だそうです。今年は美容師の腕をもつスタッフがお化粧、ヘアセットをして皆さん大変身!何〇〇歳も若返りました!?パールをつけて大きな花束と一緒にパチリっ!と写真撮影。キラキラの笑顔で更に若返っておられました。写真と手作りフレームと一緒に、日頃の感謝を込めてお渡ししました。毎日皆さんの笑顔で元気をもらっています、これからもたくさんの笑顔あふれるデイでありたいです。



言の葉のつばやき

今年の中秋の名月美しかったですね。夜中まで煌々と…。この日に月を鑑賞する習慣は、平安時代に中国から伝わり、のちに庶民にも広がり、秋の収穫物を供えて実りに感謝する行事となってきました。東アジアでは今でも盛んで、中国、台湾、ベトナムでは「中秋節」といい、月餅などを贈り合います。韓国でも「秋夕」といって3連休の祝日になっています。発祥は違いますが、アメリカは「ハーベスト・ムーン」(収穫の月)、ヨーロッパにはないようです。地球上でも多くの人が夜空を見上げ悠久のロマンに浸った日でした。

